



中島隆利会長

八代校の継続と  
友情の輪を

一年が経過しました。

第十九期生は、三十六名（聴講生二名）の  
新たに出会った仲間と一年間楽しい交流と学  
びを体験し硬い絆を築きました。

第十九期卒業生会は、その絆と友情をさら  
に深めるために昨年四月九日第一回総会を開  
催しスタートしました。

各班の活動では、旅行や昼食会、視察研修  
など活発な活動が取り組まれました。

第十九期生会でも、南北朝時代の新たな八  
代の都の歴史を学ぶことができました。

十一月には「上天草日帰り旅行」を実施し、  
天草の海、海の幸を楽しみ交流を深めました。  
今年の二月には、第十九期生全体の交流をさ  
らに深めるために、長崎の「ハウスステンボス  
旅行」を計画しましたが、新型コロナウイル  
ス感染拡大により中止しました。その他、卒

業生連絡会議の、五月「グラウンドゴ  
ルフ大会」、十一月「パートナーシツ  
プ講演会」等に参加し交流を深めてき  
ました。

さわやか大学卒業生会の仲間の皆さん  
との交流が「硬い絆と友情」を高め「日々  
輝いて生きる楽しみ」を生み出していま  
す。

しかし、残念ながら、さわやか大学八  
代校は、入学生も減少し、第二十期生も  
やつと三十名の生徒が確保でき継続され  
ました。四月から始まる第二十一期生の  
募集でも現在十八名程度で、熊本さわや  
か長寿財団や卒業生連絡会議で新入生の  
募集活動が進められています。

さわやか大学八代校の継続を願います  
が、後輩たちが楽しみを求めて入学が増  
えるように、私たち第十九期生卒業生会  
もさらに硬い絆と友情を深める楽しい交  
流を続けて「さわやか大学」の素晴らし  
さを広めたいと思います。

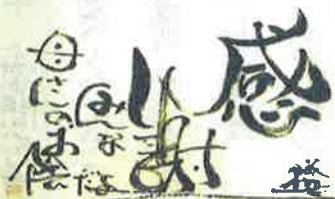
19期生総会及び懇親会

楽しく盛り上がりました



二〇一九年度 役員

- 会長 中島隆利 (四班)
- 副会長 堀田陽子 (三班)
- 副会長 宮本清美 (四班)
- 事務局長 村上あつ子 (一班)
- 会計 橋口孝子 (二班)
- 会計 亀山妙子 (三班)
- 監事 志水正昭 (二班)
- 監事 川上哲朗 (二班)



風の丘 阿蘇  
大野勝彦美術館館長書

## 二〇一九年 年間行事

- 四月九日 総会・ハーモニーホール
- 四月九日 懇親会・セレクトロイヤル八代
- 五月十日 第一回役員会
- 五月二十一日 グランドゴルフ大会
- 六月二十六日 第一回・役員会・広報委員会交流会
- 七月十六日 第一回広報委員会
- 九月十七日 第二回役員会
- 九月三十日 第三回役員会
- 十月十七日 宮地・高田歴史探訪
- 十月二十四日 二〇周年記念八代校作品展東京画廊
- 十一月五日 第四回役員会
- 十一月十六日 二〇周年記念パトナシップ講演会ハーモニーホール
- 十一月十六日 第二広報委員会
- 十二月二十七日 忘年会・天草日帰り旅行
- 十二月十七日 第五回役員会
- 一月十四日 第六回役員会
- 二月十日 第七回役員会
- 三月三日 さわやか大学卒業生連絡会議
- 三月二十三日 第八回・役員会・第三広報委員会

合同会議



さわやか大学八  
代校生のグラン  
ドゴルフ大会が  
開催されました



### 忘年会「天草行」

十一月二十七日は天草行。まず世界遺産の三角西港に。中島さんから説明を聞き、明治日本の産業革命遺産を視察。天草渚亭に到着。早々温泉に入りリラククス。昼食は天草の海の幸に舌包み。余興ではカラオケ熱演、宮本さんのリードする踊るポンポコリンゲームや、ユーモラスな「ムツゴロウどん」をみんなで輪になり踊り楽しんだ。最後は「ありがとう」を歌って親睦を深めた。

(寄稿 小島さん)

た。初めての参加です。週に三回は会員のみなさんとプレーをして楽しんでいますが、今回は全く違ったメンバーの方々とプレーしながら初めての方、熟練の方などボールを打ったびに大笑いしたり悲鳴を上げたりと、とても楽しくリラククスしながらプレーすることができました。

また思いもかげずに夫婦でアベック優勝までして思い出に残る大会でした。大会後は十九期生参加者一同で輪になってお弁当を食べながら楽しいひと時を過ごしました。グラントゴルフは人と笑顔にし健康にも結びつける力があるといわれています。この素晴らしきスポーツであるグラントゴルフを今後も回を重ねていけたらと思います。

(寄稿 上村さん)



古麓町公民館にて



遥拝神社にて

南朝の里をゆく =宮地・高田歴史探訪=



平山瓦窯跡



奈良木神社にて



十月十七日に宮地・高田歴史探訪が行われた。参加者二十八名が九時三十分にあつしろハーモニホールに集合し古麓公民館において講演「八代南朝の都の歴史」について八代観光ガイド協会会長の中村重之氏より説明があった。その後、宮地地区の御小袖塚・懐良親王の墓・悟真寺を見学し遥拝神社で交流会を行った。午後からは菊池武家屋敷跡・奈良木神社・御所跡を見学し十五時に帰着し解散した。

有意義で楽しい研修

おめでとうございます

大福寺町 矢本善彦さん 旭日双光章を拝受

令和元年5月、春の叙勲に際し、矢本善彦さんが旭日双光章を拝受され、皇居にて天皇陛下の拝謁の栄を賜れました。矢本さんは、長年八代市議会議員として市民のために尽力され、今回地方自治功勞として受章されました。



悟真寺

# 1班活動報告 (平成31年～令和元年)

4月15、16日

## 西郷どん

### ロケ地巡り

(浮島・梅野・西條・志水・橋口・橋本・村上あ・村上か

8名参加) 宮原SA(下り線)に集合して鹿兒島へ、3月の卒業式以来一ヶ月半ぶりの再会。まずは龍門の滝から、何度もロケ地になった龍門司坂へ、江戸に行くとき出てきた坂です。掛橋坂から、吉之助が大島に流されるとき、重富海岸へ、さらに島津斉彬と相撲を取った仙巖園、両棒餅を食べて薩摩切子を鑑賞。維新ふるさと館で知識を深め、最後に立てこもった洞窟から終焉の地、墓地を回りシルクイン鹿兒島に宿泊。宴会大いに盛上がる。翌朝、フェリーで桜島へ、有村溶岩展望所から一気に入りに南下してオーブニングで使われた雄川の滝へ、狐ヶ丘高原からの錦江湾を眺めた後、精矛神社を見学して帰路に。宮原SA(上り線)で解散。



5月28日

## 大日

### 村花菖蒲観賞

(浮島・梅野・西條・志水・高木・橋口・橋本・村上か 8名参加)

浮島さんがJRで八代へ、橋口宅に集合し、宮原の志水さんに乗せて、熊本新港へ。西條号に乗り換えて、オーシャンアローで島原外港へ。フェリーの途中でごちそうになった、高木さん手作りのカルカン、美味しかった。がまだす道路で諫早湾堤防道路へ。ギロチンのような衝撃的映像が印象に残り、現在も開門の是非が裁判沙汰になっていますが、今では南北二ヶ所だけに水門が設けられています。昼前に大村公園に到着する。花菖蒲祭りは6月初めで少し早かったが江戸系・伊勢系・肥後系が咲き乱れ見応えはまあまあでした。島原外港のターミナルでお土産を買い、熊本新港で解散。

6月28日

## 紫陽花と百

### 合鑑賞

(梅野・西條・志水・橋口・橋本・村上あ・村上か 7名参加) 八代から橋口号で熊本運動公園駐車場へ。西條号に乗り換え

て、まずは久留米の千光寺の紫陽花を見に行く。白い、アナベル、柏葉あじさい、ちじれたようなおかめあじさい、渦あじさい、ピンクやブルーのガクアジサイなど見頃で綺麗でした。久留米・大砲ラーメンを食べて、次の宮崎宮へ。本殿右奥のあじさい苑で新種の紫陽花や従来の紫陽花を鑑賞した後、参道の途中にある花庭園で、百合の花を鑑賞しました。いい香りに包まれました。幸せな気分になりました。



広川 SA で休憩・買い物をして帰りまし

10月29日

## ビール工場・コスモス・平和記念館

(浮島・梅野・西條・志水・橋口・橋本・村上あ・村上か)

前回と同く運動公園集合で、大刀洗町の麒麟ビール工場へ向かう。広大な敷地内にあるコスモス園を横目に見ながら、まずはビール工場見学へ。麦芽や一番搾り麦汁の甘さを確認し、一人で飲んだら300年もかかる大きな貯蔵タンクが95本もあることに驚きながら試飲会場に。西條・橋口はハンドルキーパーでノンアルコール。後の6人は美味しそうに試飲、空き腹に飲んだのでかなり効けたようだった。コスモスを見ながら途中で買い込んだ弁当をほうばり、コスモス園を散策。おそろしく九州で一番の広さを誇るコスモス園、花は見頃は少し過ぎていたが十分満喫はできた。最後に大刀洗平和記念館で戦争の悲惨さを改めて確認し帰路に就いた。



## 二班の活動内容



五月二十九日(水)

松田さんのお世話で食事会をしました。「丹波」でおいしいランチを食べながら、次の計画も立てました。



七月十二日(金) 松

田さんのお世話で今度は「イル・ファアロー」に行きました。和食の次はイタリアンのランチを楽しみました。

### ボランティア活動

五月から海外の研修生の日本語教室でボランティアをしています

### ……研修旅行・趣味・特技紹介……

皆さん熱心で、動詞・

副詞などの使い分けもしっかりしていて感心しきりです。自国の親御さんもスマホで会話でき安心させているみたいで、私も共に勉強しながら頑張るつもりです。先生が足りないそうなのでお手伝いできる方がいらつしやったらお願いします。(山浦容子)

九月二十七日(金) 橋

口さんのお世話で研修旅行に出かけました。

まず、八代北部浄化センター(鏡町)に行きました。下水道について話を聞いたり、施設を見学して下水処理のしくみを聞いたりしました。食事は「ホテル熊本テルサ」でバイキングを楽しみました。

午後は

高森湧

水トン

ネルへ

行き、

大切畑

ダム、

萌の里周辺を巡って帰りました。



「ジエームス・ティーン」は

クロスステッチ刺しゅうを始めた最初の作品。それからウソ十年、

今は拡大鏡と拡大コピーに頼りながら続けています。

(緒方靖子)



・今卓球にはまっています。人数が多くてほんのちよつとの時間しか出来ませんが汗をかいていい時間です。伊東選手目ざしてスピード重視、この時間は年を忘れて楽しんでまーす。



(橋口孝子)

# 三班活動報告

## 桜・花見



四月二日 久しぶりの再会、みんな元気な様子で、ひと安心。ハーモニーホールに集合してワゴン車に乗り込み、いざ出発。

途中会話も弾み、童心に帰る。アツというまに**目的地水俣に到着。海岸沿いの桜並木をドライブ**する。海の青さと桜吹雪に迎えられ、福田農園に到着。各自散策後、レストラン自慢のパエリアをバレンシア館二階で桜を見ながらの舌包み。その後、福田さんの誘導で中尾山自然公園へ足を延ばす。地元の人しかわからない名所だ。天空の遊歩道を歩く頬に心地よい風が吹きわたり気持ちいい。体いっぱい自然を満喫できました。春は桜、秋はコスモスと咲き乱れる絶景が想像できる。次はコスモスを見に来たいです。



## グラントゴルフ大会



### 民球場サブグラントで

### グラントゴルフ大会



を行なった。なんと半数の人が初心者である。どうなることやら、楽しみである。上村さんより競技場の極意の伝授三組に分かれ、十一時プレ

イボールが右へ左へと飛び交う。すると、後ろから歓声が上がった。振り向くとホールインワン。初心者の平岡さんだ。みんなから拍手喝采。後に続けと皆も真剣になる。ゲーム後大会委員長の上村氏より表彰式、記念撮影が終了。その後、ゲストで昼食会、談笑、次の予定を話し合い解散。久しぶりに心地よい汗を流し楽しい一日だった。最後になりましたが、食事会も行い親睦を深め活動を行っています。



## 第四班の活動報告

卒業して、早や一年が経過しますが、第四班は、在学中の「自主研修」や「卒業パーティー」のフラダンスの取り組みで培った経験と結束で、卒業後も九名全員が元気に楽しく、絆を固め交流を続けてまいりました。

### 「矢本善彦さん叙勲祝い」

人情あふれる優しさと、いつも笑顔で人のために駆け回る「矢本善彦さん」が長年の地方自治功労で「旭日双光章」の叙勲を受章されました。

さわやか大学第十九期生、第四班の輝く「矢本善彦さん」

の叙勲受章祝いの夕食会を第四班で行いました。



2019年6月18日<セレクトロイヤルH>

### 老人保健施設「とまと」慰問



2019年6月18日<「とまと」慰問の衣装>

郡築一番町の老人保健施設「とまと」の慰問活動を行いました。毎年開催される「とまと」の「文化祭」に「宮本清美先生のダンス・スクール」の紹介で、第四班も慰問に参加しました。「卒業パーティー」で取り組んだ「タイムバブルス」のフラダンスを発表しました。「宮本清美先生」の猛特訓を受け、男性は女装し、女性は、素晴らしき衣装と化粧をして発表に臨みました。百名近くの入所者の皆さんから、大喝采を戴き喜んで戴きました。男性の女装が病みつきになりそうです。

### 「南朝の里をゆく」研修

「南朝の里をゆく」研修を第四班と、第十九期生会の合同で企画し取り組みました。

二十五名の参加で、中世の南北朝時代、九州の都として栄えた「南朝の里」、宮地・高田」の歴史探訪を実施しました。

やつしろ観光協会「中村重之会長」の講演と案内で後醍醐天皇の懐良親王が築いた「南朝の里」宮地・高田の史跡を見学しました。

懐良親王の墓、悟真寺、遥拝神社、奈良木神社、征政府等、



2019年6月6日<宮本先生の猛特訓>

南朝時代に、も八代は、南朝の九州の中心的都市として発展していたことを学びました。



<「懐良親王の墓」ガイドの話を熱心に聞>



2019年10月11日<25名の参加者>

#### 《その他の活動》

〇8/27: 昼食会

〇9/10: 班会議

〇令和2年1/7: 昼食会

「宮本清美ダンススクール」でのダンスの練習と交流会を数多く実施

あなたも「シルバー作品展」に応募しませんか

申し込みは 令和2年4/1～6/30 作品展示会場

熊本県立美術館 本館

シルバー作品展出品作品



「花魁」 小島順子さん 「奇祭」 平岡健三さん

日本画 募集要項は  
洋画 さわやか財団へ  
写真の部  
書の部  
彫刻・工芸

会員の広場

二〇周年記念八代校作品展出品作



42) 19期生  
村上 あつ子  
書道「回光返照」

七名の参加  
来年も皆さん  
頑張りましょう



創作活動を通していつまでも若く元気に



43) 19期生  
高木 重子  
押し絵「千支」



41) 19期生  
平岡 健三 (写真)  
「羽田空港第2ターミナル」



45) 19期生  
堀田 陽子  
書道「一期一会」



44) 19期生  
小島 順子 写真  
大江戸絵巻「花魁」



46) 19期生  
上村 道鷹  
額縁「額縁と椅子」



47) 19期生  
本田 芳廣  
デッサン「人体」

編集後記

桜の花も見ごろを迎え、卒業以来時間はあつという間に過ぎ去りました。趣味やサークル活動など充実した日々をお過ごしのことと思います。不慣れた広報づくりでしたが、紙面を通じてお互いの情報の共有が出来たら幸いに存じます。年明け早々にコロナウイルスであったという間に世界の情勢が一変しました。一日も早く落ち着いた生活に戻れるように終息を願うばかりです。平岡 記



八代校の紹介